



校長室だより

武生第五中学校 校長室

令和7年11月18日(火)

第13号



市指導主事訪問 10/24

一般の方々には聞きなれないと存じますが、市指導主事訪問とは、設置者である越前市（教育委員会）から指導主事を中心に、学校を1日訪問し、実態を踏まえ、指導やアドバイスをいただける日です。市内全域の教員が授業参観に参加でき、場合によっては会場で研究会なども同時開催されるといった、教職員にとってまさに「研鑽」の大きなきっかけやヒントをもらえる日なのです。スクールプランのもと、順調に学校が営まれているという評価をいただきましたが、地域や保護者の方々とこれだけ密接に関わりがあるのも財産であり貴重な教育資源であると再確認できました。これからの課題もいくつか確認できたので、一層の邁進をするべく、教職員一同、地域と協力し合いながら学校運営に携わっていきます。

学力診断テスト 11/4・5

昔は福井新聞社模擬テストが11月に1回目、1月に2回目が行われて高校進学判断材料の一部にされていました。現在では、学力診断テストと呼ばれるようになり、令和に入ると入試の出願に関しては、ほぼWEB出願となってきました。3年生にとっては、かなりのプレッシャーを感じずにはいられない時期となってまいりましたが、誰もが通る登竜門といっても過言ではありません。「継続だけが力なり」とは言ったもので、しっかりとご家庭で話をしたうえで、その時考えられるベストを選択していきましょう。

赤ちゃんとのふれあい会 11/6

この事業が始まったのは市内のある中学校で、およそ30年前と記憶しています。今回6人の五中1年生に対して、3人の赤ちゃんが訪問してくれました。お母さんの中には、自分が五中生だった時に、同じ体験をしてとても印象深かったのもので、参加していただけた方もおられました。感謝と同時に、命のぬくもりを直に感じられた瞬間でもありましたね。



学校公開日 11/15

もともと学校は、オープンしているときであれば、いつでも訪ねていただければいいのですが、普段の学校生活を見やすく来校していただくために、毎年行事として設定しています。授業はもちろん、環境もここ近年少しずつ進化を遂げていますが、中にはこの校舎になってから変わらないものもあります。地域のコミュニティーである学校ですので、土曜日に公開させていただきました。授業、進路説明会、学校保健委員会、引き渡し訓練と盛りだくさんな一日でした。



インフルエンザに気を付けましょう

日本全国人口密集地域（都会など）では、今年も猛威をふるい始めているインフルエンザですが、白山地区も例外ではないようです。すでに小学校では学校閉鎖になっており、五中においても生徒に注意喚起を呼び掛けております。「自分のことは自分で守る」を学び、学校でも、ご家庭でも、学んだことが実践に結び付けられることを願います。